



ツバキ 'さつま紅' 画/植田由喜子

花かがみ

HANA-KAGAMI

発行人/小笠原 肇 発行所/名古屋園芸株式会社
〒460-0005 名古屋市中区東様2-18-13 tel.052-931-8701
http://nagoyaengei.co.jp/

'22 2

名古屋園芸

完熟ローズの時間です



名古屋園芸 2021年 下半期ヒット商品番付

東		蒙御免		西	
商品名と寸評		商品名と寸評		商品名と寸評	
横綱	パンパスグラス Instagram で大人気、おしゃれな部屋には欠かせないパンパス。ドライフラワーのため手間いらずで、部屋をスタイリッシュにしてみたい、女子に人気の切花。	横綱	パンジー ローブ・ドゥ・アントワネット 今シーズンのパンジー、ビオラの人気をけん引した品種。アンティークカラーの八重咲き品種がファンを魅了した。	大関	令和版 お正月しめ飾り しめ飾りは、伝統的なしめ飾りから松や南天など正月花材に加え、生花やドライフラワーを使った新感覚のしめ飾りへと嗜好が変化。リース型、スワッグ型も人気。
大関	笑福 笑ひ門松 笑ひ門には福があり。竹の切り口が笑顔に見える笑ひ門松。冬の草花をあしらった華やかなオリジナルの門松が大人気。	大関	ナハトマンの花器 「ナハトマン」は180年以上もの間高い技術力を継承し続けてきたドイツのクリスタルウェアブランド。デザイン違いの3個入りセットが大好評。	関脇	ガーデンシクラメン フェアリーピコ 室内外どこでも楽しめる品種。寒さにも圧倒的に強く寄せ植えにも大活躍。寄せ植えでも1鉢でも楽しめるオールマイティなシクラメン。
関脇	花蓮を育てる 7月の名古屋園芸は花蓮に囲まれる。街なかで可憐に咲く姿は道行く人をも魅了。育ててみたいと思われた方も多く、蓮根の受注数は過去最高に。	関脇	モンステラ カムバック賞受賞 古くからある観葉植物であるが葉の切れ込みは現代的な感覚でカムバック。インテリアのひとつとして楽しまれた。耐陰性もあり育てやすいことも人気の要因に。5号サイズが一番人気。	小結	ワイナグラスで育てるハイドロカルチャー 透明なガラスに寄せ植えしたハイドロカルチャーが大人気。ワイナグラスの容器などいつもと一味違ったハイドロガラスは、製作するたび売り場からなくなる商品に。
小結	名古屋園芸 オンラインストア ついに今年オンラインストアがスタイリッシュにリニューアル。オープン記念の10% OFF キャンペーンでアピール。今後需要増加がみこまれる。	小結	冬のひらサイズのポインセチア 鉢サイズ9cm、手のひらサイズのミニポインセチアが大人気。売り場でも女性ファンから「かわいい〜！」の声に包まれた。持ち歩きとなるようなサイズ。挑戦しやすいのが魅力的。	前頭	花の講座 満員御礼 ステイホームが続く植物を楽しむ人が増えた。切花、寄せ植えなど36講座あるどの講座も満席になる。YouTubeのようなネットではなく直接スタッフから教えてもらえることも好評。
前頭	ビカクシダの漢字は麋角羊歯 葉を広げた草姿が、鹿の角に似ている様子からついた名前。鉢植え、板付けやコルク付けにして楽しみ方もいろいろ。サイズも手のひらサイズから大型まで。SNSでも多く取り上げられて、今まさに旬の植物。	前頭	次世代果樹 フィンガーライム レモン、ライムに加わる次世代果樹が登場。フレンチやイタリアンなどで高級食材としても大人気。指型の果実はプチプチ食感も面白く、名古屋ではレモンと同じように戸外で育てることができる。	同	花の講座 満員御礼 ステイホームが続く植物を楽しむ人が増えた。切花、寄せ植えなど36講座あるどの講座も満席になる。YouTubeのようなネットではなく直接スタッフから教えてもらえることも好評。
同	ドライフラワー (ちのきなスワッグ) こまめな水替えが苦手な人にもおすすめなドライフラワーは近年注目度の高い花材のひとつ。好きなドライフラワーを花瓶に飾り、組み合わせを考えた小さなスワッグも人気。	同	ラタンナチュラル寄せ植え ラタンのカゴに寄せ植えするスタイルが人気。持ち運びも軽くて、手軽に楽しめるサイズ感が好評。このナチュラルテイスト人気はこれからも続きそうな予感。	同	ローズりりー (八重咲きのユリ) 1本だけでゴージャスになる八重咲きのローズりりー。きれいなピンクと白のコントラストだけでなく、甘い香りも人気のひとつ。花粉もでないので飾りやすいことも人気の一つ。ユリなのに名前はローズかい！
同	令和版 松竹梅 名古屋園芸オリジナル。鉢からこだわり、伝統の松・竹・梅の素材に現代感覚のテイストを加える。	同	ガーデンポット MADE IN ENGLAND ウィッチフォードやキューガーデンの英国メイドのガーデンポットが人気に。高額商品にもかかわらずそのシリーズで鉢を統一するお客様が多い。ひとりで何点も購入される方も多くみられた。	同	

蒙御免

〔別格〕

懐腕ミセスのパンジー シクラメンの神様より直送 農水大臣賞受賞ポインセチア 格調の赤バラ サムライ

伊勢 弥富 鈴鹿 杉木 花苗

切花 鉢花 鉢花

後見 差鉢 行司 選者

小笠原 北山美貴穂 北村 幸久

小笠原 肇

勸進元 名古屋園芸

これに漏れたものは次回に記す

information

2022年4月～9月『花の講座』プログラム、もうすぐ完成!

来期もフラワーアレンジ・ガーデニングなど様々な講座を開講します!日々花に触れ接している店頭スタッフが講師を務めますので、講座といたっても堅苦しくなく、初心者の方にもオススメなプログラムも色々をご用意しております。

現在新型コロナウイルス感染対策のため定員を制限し、ソーシャルディスタンスを保ちながら開講いたします。人気の講座はすぐに定員に達してしまう事もございますので、ご希望の方は早目にお問合せください。また、感染拡大状況に応じて講座を休講する場合もございます。予めご了承ください。

開講プログラムは2月中旬ごろより店頭で配布されるパンフレット、または名古屋園芸HPでもご覧いただけます。なにかはじめてみたい春、ぜひお気軽に「花あそび」をはじめませんか?

◇お申し込みは 花の講座専用電話 TEL: 052-937-3391 受付時間 月～金曜日 10:00～17:00 Webでのお申し込みは24時間OK!

名古屋園芸 検索

こちらからもどうぞ →



花の博物館 第313回

香道淹の絲 上下二冊

大枝流芳編 享保十九年正月 植村藤右衛門他刊 小笠原左衛門尉亮軒



園芸とは少し離れた資料であるが、花道、茶道、香道はある意味で三兄弟のように考えられようと思ひ、目につけば架蔵することにしている。

しかし、花道は地坊を始め、各流派が技を競ひ、茶道は千家三流を始め多くの流派が、共に今日尚盛んである。しかし香道は聞くところによれば、名古屋に志野流ただ一流のみが流布として残り、香道文化を守り伝えておられるという。

表題の資料は、米川流の伝書のように、上下二巻の目録は左記の通り。

上の巻目録
一、米川流香道具の図式
二、同流十組香包紙の図式
三、盤立物寸法之図式
四、源氏香之図并三秋香之図
下の巻目録
一、右組香十品
二、名所香 鏡馬香
三、矢数香 源氏香
四、三秋香 住吉香
五、草木香 舞楽香
六、四町香 煙争香

以上十組
○草木香
この中で、草木香には次のような説明がある。

香五種也 一、二色 二、三色 三、四色 四、五色 五、六色
以上十色なり試みなし
右一より五まで一通になし置一方つゝ打ませ一色取かへて又打ませて五色吹べし 小鳥香のいたしやうに同じ聞てよませ草木の名に作り出す事又小鳥香の例のごとし名目左に記す (仮名文字の右に○印つゝも意味私には不明八重さくら かみくさ つくもかつら はきははな さしもくさ たまきくさ つくもくさ ゆきやなき いとすずき くまのささき くちうさう)